

哀 悼

平成21年度の総会案内の返信ハガキ・その他により、次の方たちのご逝去の連絡がありましたので、ご報告いたします。

池田 定司	昭和14年電気科	平成21年7月22日
早川 良助	昭和14年土木科	平成21年2月19日
間杉 秀夫	昭和16年機械科	平成19年1月16日
藤原 敬蔵	昭和16年電気科	平成20年8月14日
大滝 善三郎	昭和21年電気科	平成16年10月13日
田村 巳代治	昭和22年電気科	平成21年6月2日
佐々木 雄次	昭和30年冶金科	平成21年11月8日
門間 金初	昭和31年工業化学科	平成22年6月19日
天明 公一	昭和34年建築科	平成21年7月30日
川又 博	昭和38年冶金科	平成21年1月12日
菅原 富雄	昭和39年建築科	平成22年1月12日
柳原 鉄矢	昭和39年土木科	平成22年4月
間杉 良則	昭和43年電気科	平成21年
成田 正信	昭和61年工業化学科	平成22年7月16日

心よりごめい福をお祈りいたします。



編集後記

今年、平成23年3月11日未曾有の「東日本大震災」が発生し、地震、津波、そして福島原子力発電所事故の大災害に見舞われました。この災害で亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々にお見舞い申し上げ、1日も早く平穏な生活に戻る事が出来ることを願致します。

日本の科学技術の進展で、大抵の自然災害の脅威を防御できると過信していた私にとって、津波襲来のテレビ画面を見て、人間は自然の猛威に対していかに無力なのかを知らされました。想定を超える災害は必ず発生し、これに技術で対抗するだけでなく、異なった観点からの様々な対処方法の必要性を痛感しました。

さて、今年の会報KANASAは44ページで発行することに致しました。記事を寄稿された方、ならびに賛助広告の掲載にご協力された方々に紙面を借りてお礼申し上げます。

母校「秋田工業高校」は、文武とも強くなってきました。

運動部においては、「陸上競技部」は京都の「全国高校駅伝競走大会」に13回連続出場し総合順位9位に入りました。「ラグビー部」は花園の全国高校ラグビー大会に2回連続出場しました。また「柔道部」は第33回全国高等学校柔道選手権大会秋田予選で初優勝し、全国大会への出場権を獲得しましたが、残念ながら日本武道館で開催する全国大会は震災の関係で中止となりました。

文化部においては、「吹奏学部」は第39回マーチングバンド・バントワーリング東北大会で金賞を受賞しました。また、毎年好成績を出している「メカクラブ」は全国電動カート大会に向け新車制作を開始し、セツデン、エコデン、省エネに奮闘中です。

母校「秋工」の全国的活動は、同窓生の誇りであり生き甲斐でもあります。今後更なる活躍を期待しております。

さて、東京秋工会総会・懇親会を平成23年11月12日(土)13:00からアルカデア市ヶ谷において開催致します。

総会では、ラグビー日本代表ゼネラルマネージャー太田治氏(昭和58機械科卒)の講演と、NHKのど自慢全国チャンピオン大会で準優勝した「山形俊男氏(昭和39年機械科卒)」と「都山流尺八大師範鈴木彦之氏(昭和31年機械科卒)」の民謡の共演。

また懇親会では、昨年の東京秋工会総会・懇親会で会を盛り上げて頂いた、HiBiKiこと鷺谷透氏(昭和56機械科卒)による「ものまねオンステージ」を行ないます。

昨年の発足70周年記念東京秋工会総会出席者は皆様のご協力で150名に達しました。今年も同様に多数の参加をお願い致します。例年通り、同級生によるミニ同級会開催や、ご家族の同伴など多数のご出席をお願い致します。特に、今年卒業した新入会員は「総会費無料ご招待」ですから、同級生をお誘いのうえ多数の参加をお願い致します。

最後に、毎年年会費納入にご協力頂き感謝致します。今年も「秋工同窓会」のますますの発展のため、「秋工同窓会本部」と「東京秋工会」の双方への年会費の納入を宜しくお願い申し上げます。

東京秋工会 副会長
会報KANASA編集長
加賀谷 健治
(昭和36年電気科卒)

